

開講期間 通年	配当年 1学年	単位数 2単位	科目必選区分 必修
担当教員			
渡辺弘之、徐淑子、中村義実、エルダトン・サイモン、永吉雅人、石井角保、◎堀江正男、葛城美徳			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 通年</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 渡辺 弘之、徐 淑子、中村 義実、エルダトン サイモン、永吉 雅人、石井 角保、 ◎堀江 正男、葛城 美徳</p> <p>【本学の科目区分】 教養科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【D P 1】 ○ 【D P 2】 ○ 【D P 3】 ○ 【D P 4】 ○ 【D P 5】 ○ 【D P 6】 ○ 【D P 7】 ○</p>
------	---

到達目標	基礎ゼミナールの目的は、学生が①生涯にわたる学習活動に不可欠である、基本的な知的探求技術(アカデミックスキル)を研鑽すること、②人間の生物学的・社会的存在としての特質についての学びを深めること、③学生同士や教員との人間的な交流を通じて、個性を尊重し相互に刺激し合う関係を確立すること、④学問探究の面白さを深く自覚して、その推進者となる資質を獲得することである。
授業概要	担当教員毎に10名前後の学生が配置されるセミナー形式とし、チュートリアル(少人数教育)形式の内容を生かし、選択される課題(テーマ)について全員参加で討論・調査・相談・報告(発表)を積み重ねながらステップ・アップしていく学習を行う。 テーマは、各教員の専門性の違いにより多岐にわたるが、おおむね以下のよう範疇が示されている。①写真表現と発表、②社会調査への招待、③思考の整理学、④比較文化、⑤支援技術、⑥血圧と脈拍の生理、⑦レポート作成とヒト臓器の組織観察、⑧分子生物学的実験手法と両生類の胚発生である。それぞれのテーマについては次ページ以降に担当教員毎にその詳細が記載されている。 【注意】なお、ゼミナールは第1セメスター(前期)から第2セメスター(後期)にかけて実施されるが、教員によって期間は異なる。
授業計画	1-15 授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題： 学習内容：授業は各教員がテーマに準じて配分・配慮した内容でおこなわれる。ただし下記にあげた項目は、基礎ゼミナールにおける学習活動に不可欠な基本的な知的探求技術(アカデミックスキル)と考えられ、それぞれの習得に関しては各教員が配慮する。 1. 文献・書籍検索 2. インターネット検索 3. 情報の整理方法 4. 研究機器・実験器具の取り扱い・操作方法 5. 討論の方法 6. 発表の方法(口演、展示) 7. 研究の整理方法 8. 論文・報告書の書き方 各ゼミナールの課程には、共通してこれらのアカデミックスキルの学習が指導され、また、習得するための訓練内容が含まれる。 備考：
事前・事後学習	各基礎ゼミナールの当該項目を参照
評価方法、評価基準	各ゼミナールの専門性によって評価方法が異なるため、具体的な評価基準はゼミナールごとに各教員が受講学生に示す
必携図書	各基礎ゼミナールの当該項目を参照
参考図書・資料等	各基礎ゼミナールの当該項目を参照
受講、課題、資料配布等のルール	各基礎ゼミナールの当該項目を参照
教員からのメッセージ	各基礎ゼミナールの当該項目を参照
オフィスアワー	参照

講義科目名称： 基礎ゼミナール1 写真を用いたワークショッ プ 授業コード： 2210500110

英文科目名称： Workshop Seminar on Using Photography

開講期間 通年	配当年 1学年	単位数 2単位	科目必選区分 必修
担当教員 ◎渡辺弘之			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 【授業時間】 通年 30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 ◎渡辺 弘之 【研究室】 208</p> <p>【本学の科目区分】 教養科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【D P 1】 ◎ 【D P 2】 【D P 3】 【D P 4】 【D P 5】 【D P 6】 【D P 7】</p>
------	---

到達目標	写真撮影および制作を通じ、PCによるドキュメント作成と発表の技法について学びます。
授業概要	自分の感じたことを他人に伝えたいと思った時、表現の手段が必要になります。このゼミでは、写真を用いて現実を切り取るという作業を通じ、自分なりの表現手段・スタイルの確立を目指します。大学生でも「発表が苦手」という方がたくさんいらっしゃいますが、このゼミでは発表や発言の機会を多く設けています。ゼミでの相互交流を通じて、発表に対する困難感が減少し、発表に対する達成感が得られます。
授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：ガイダンス 学習内容：ゼミの概要、ゼミの進め方について 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：発表用資料の制作 学習内容：パソコンを用いた写真の取り込み方 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：テーマ別による発表 学習内容：メンバーで制作テーマを決め発表 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考：</p> <p>8 授業内容 授業形態：対面</p>

	学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考： 9 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考： 10 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考： 11 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考： 12 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考： 13 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考： 14 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの制作 学習内容：発表作品の制作 備考： 15 授業内容 授業形態：対面 学習課題：撮影テーマの発表 学習内容：撮影した作品の発表 備考：
事前・事後学習	事前学習：普段からテーマに沿った題材や状況について細かく観察し、発表のテーマを具体化します。 事後学習：他のゼミメンバーからのコメントを参考に、よりテーマを具体化させるための方法について考えます。
評価方法、評価基準	到達目標に対し、作品制作50%、発表50%の割合によって評価を行います。
必携図書	なし
参考図書・資料等	なし
受講、課題、資料配布等のルール	授業形式は対面で行う予定です。毎回ゼミメンバーで課題を決定します。欠席の際は事前にご連絡ください（当日でも可）
教員からのメッセージ	写真を撮るという行為は、自分と被写体（もの、人）との距離や関係を反映します。その感覚をつかみ始めた時、自分なりの表現ができるようになります。
オフィスアワー	

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎徐淑子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎徐 淑子	【研究室】 316
【本学の科目区分】 教養科目		
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程		
【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input checked="" type="radio"/>		

到達目標	① 序論-本論-結論の文章構成を用いて文章を書くことができる。 ② 質問紙調査法の特徴を、他者（たとえば同級生）に説明できる。 ③ 学術論文の記述形式に則って、短いレポートを書くことができる。
------	--

授業概要	<p>基礎ゼミ2は、Skill-Based Learning（技能の形成をとおしたまなび）による授業です。テーマとする技能として、①アカデミック・ライティング、②社会調査の一技法である質問紙調査（アンケート調査）をとりあげます。授業中では、この二つの技能について手を動かしながら具体的に学ぶ時間と、これらをとおしてなにができるのかについて考え方学ぶ時間の両方を設けます。授業の仕上げとして、質問紙調査によって得られた自分たちのデータを用いてレポートを作成します。</p> <p>(前一期) 社会調査の種類、論文の構成と論の展開について、学習します。ゼミ内でいくつかの短いアンケートを実施し、短い文章を実際に書きます。チャレンジとして、確立した研究者の手による研究論文を読みます。</p> <p>(後一期) 質問紙（アンケート）調査を実施します。その過程で、下調べ、テーマ策定から報告書作成までの調査サイクルを一通り体験します。最後に、学習の成果として、研究論文のフォーマットに則ったレポートを書きます。看護大の卒業論文執筆要領に従います。</p> <p>【備考】各回の進度によって、学習内容は変更されます。</p>
------	---

授業計画	1	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：オリエンテーション
	2	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・論述の基礎
	3	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・文章構成のルール
	4	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・情報収集の方法と情報の整理
	5	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・図書館の利用
	6	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・社会調査で何ができるか？
	7	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・社会調査のサイクル
	8	授業内容 授業形態：ミニ・レクチュア、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・調査課題の策定
	9	授業内容

	<p>授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・調査仮説とは</p> <p>10 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・調査計画を立てる</p> <p>11 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・質問紙を設計する</p> <p>12 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・データを採集する</p> <p>13 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・データの入力・処理</p> <p>14 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・報告書をまとめる①</p> <p>15 授業内容 授業形態：ミニ・レクチャ、グループワーク、個別作業、個別指導 学習課題：・報告書をまとめる②</p>
事前・事後学習	<p>①事前学習：「どこカレ」授業ページを開覧し、アップしてある資料を確認する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 ②事後学習：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。返却された課題を確認する。</p>
評価方法、評価基準	課題(20%)、レポート(60%)、授業での討論やグループワークを通した貢献(20%)。 *レポートの評価基準については、出題時に別途ご説明いたします。また、「どこカレ」にも掲示します。
必携図書	必携図書や指定教科書は用いません。必要な資料は、授業で配布いたします。また、どこカレ上で提供いたします。
参考図書・資料等	*印の書籍は、卒業研究や大学院での学びにも使える上級者向けの内容も含んでいます。 浜田麻里他(1997)：大学生と留学生のための論文ワークブック、くろしお出版. 学習技術研究会(2006)：知へのステップ改訂版、くろしお出版. 鎌原雅彦他(1998)：心理学マニュアル質問紙法、北大路書房. *
受講、課題、資料配布等のルール	①グループワークの準備をする都合上、欠席する場合には、必ず教員にお知らせください。 ②個別指導や課外作業があります。 ③受講にあたって必要な情報や資料は、「どこカレ」のコースページにて提供しますので、受講前後に欠かさず閲覧なさってください。
教員からのメッセージ	質問紙調査は、看護学はもとより、医学・疫学、人文・社会科学の諸分野で非常に多く用いられている研究方法です。卒業研究などでも行うこともある質問紙調査を、小グループの中で、ゆっくり初歩から学んでみませんか。
オフィスアワー	

開講期間 通年	配当年 1学年	単位数 2単位	科目必選区分 必修
担当教員 ◎中村義実			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎中村 義実	【研究室】 210
	【本学の科目区分】 教養科目	
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程	
	【D P 1】 ○	【D P 2】 ○
	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○
	【D P 5】 ○	【D P 6】 ○
	【D P 7】 ○	

到達目標	今日も時代を超えて多数の若者に読み継がれている学術エッセイ『思考の整理学』をテキストにし、話し合いを通して、新しいアイディアを生み出す創造力、発想力を磨いていく。生成AIの進化が著しく進む今日、「自ら問いを立てる能力」こそが求められる。従来の常識や思い込みを覆しつつ、不確実な未来に対処していくための知恵や勇気を養う。	
授業概要	担当者の発表と全員参加型のディスカッションで授業を進める。それぞれの意見が尊重されるため、自分の考えを素直に述べることのできる安全、安心な場が作り出される。「正解は一つ」という意識を取り払い、他者の多様な思いや考えにふれながら、自分らしさを活かした思考や表現を創造していくプロセスを楽しむ。	
授業計画	1-2 授業内容 授業形態： 対面 学習課題： ガイダンス 学習内容： 授業方針、概要の説明  3-10 授業内容 授業形態： 対面 学習課題： 『思考の整理学』を読み解く 学習内容： 順番に発表を行い、テーマについて考えを述べ合う。種々の文化論も隨時紹介する。  11-15 授業内容 授業形態： 対面 学習課題： 現代を生き抜く知恵を磨く 学習内容： 社会変革や自己実現に向けて尽力している人物を各自が選び、発表を行う。	
事前・事後学習	関連資料（書籍、新聞記事、SNS映像等）の予習・復習（ミニレポート等）	
評価方法、評価基準	レポート30%：授業内容に関する理解度を確認し、質を評価する。 発表30%：授業内容に関する理解度を確認し、質を評価する。 授業への貢献度40%：授業への積極的な関わりを評価する。	
必携図書	外山滋比古『思考の整理学』（筑摩書房）	
参考図書・資料等	適宜紹介する。	
受講、課題、資料配布等のルール	配布資料はファイルに収め、毎回持参のこと。	
教員からのメッセージ	大学の学びは皆さんにとってかけがえのない機会となります。このゼミが、4年間の学びを充実させ、人間的成长や職業的成功に結び付くためのきっかけを提供できるよう努力します。	
オフィスアワー		

講義科目名称： 基礎ゼミナール4 比較文化

授業コード： 2210500140

英文科目名称： Comparative Culture Studies

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎エルダトン・サイモン			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間				
	【担当教員】 【氏名】 ◎エルダトン サイモン	【研究室】 214				
【本学の科目区分】 教養科目						
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程						
【D P 1】 ○	【D P 2】 ○	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○	【D P 5】 ○	【D P 6】 ○	【D P 7】 ◎

到達目標	文化という概念について考える。日本文化と異文化を比較しながら相互理解のための方法を学ぶ。ライフスタイル・生活信条・習慣・考え方の文化的背景の多様性を知る。文化の内容としては、歴史、言葉、芸術、世界観や考え方、生活習慣などを調べ、英語で発表する。発表により英語の自己表現力を高めることを目指す。
授業概要	グローバル化が進展する21世紀において、異国文化、歴史、思想に関心を寄せ、共生について考え、異文化理解を深めていくのは大切である。アクティブラーニングを取り込み、学生中心の授業で進めていく。
授業計画	<p>1-3 授業内容          授業形態：対面もしくは遠隔の講義、グループワーク、発表          学習課題：ガイドンス          文化的多様性          比較文化の事例          学習内容：比較文化の基本的視点          文化とは・文化と社会の違い          英語プレゼンテーションの制作について          備考：</p> <p>4-14 授業内容          授業形態：対面もしくは遠隔の講義、グループワーク、発表          学習課題：グループワークと発表          学習内容：異文化の「儀式」について調べる          「儀式」について日本文化と比較して考える          英語でパワーポイントプレゼンテーションの作成          成果を発表する            異文化の「神話」について調べる          日本文化と比較して考える          英語でパワーポイントプレゼンテーションの作成          成果を発表する            映画鑑賞により、日本の文化について客観的に考えてみる。          英語で成果を発表する          備考：</p> <p>15 授業内容          授業形態：対面もしくは遠隔の講義、グループワーク、発表          学習課題：まとめ          学習内容：全体のまとめ          備考：</p>
事前・事後学習	・事前学習：授業内容に応じて事前課題を提示する。 ・事後学習：各自で調べたテーマについての理解を整理し、今後の異文化交流及び国際理解にいかせるように努力する。
評価方法、評価基準	到達目標に対し、3回の授業中の英語での発表: 80% (Topics: Introducing a Japanese Cultural Icon [Individual presentation]; Analyzing a Cultural Ceremony [Group presentation]; Analyzing a Creation Myth [Group presentation]) 課題課題: 20% (Essay [Individual assignment])
必携図書	特になし

参考図書・資料等	必要に応じて授業中に配布する。
受講、課題、資料配布等のルール	原則は英語での指導で課題に取り組む。
教員からのメッセージ	To be a global citizen, you need to appreciate the diversity of human thought and culture. The same can be said of a nurse.
オフィスアワー	

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎永吉雅人			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎永吉 雅人	【研究室】 211
【本学の科目区分】 教養科目		
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程		
【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input type="radio"/>		

到達目標	護師の日常的業務につながる支援技術の研究を行うことにより、①情報検索の方法、②レポート・論文作成方法、③発表方法について学び、学問としての看護学を推進できる人材への資質を獲得する。	
授業概要	授業前半では、各自興味のある福祉機器等の支援技術について調査し発表する。授業後半では、全体として取り組む研究テーマを1つに決めて研究を行っていく。授業後半の流れとして、関連研究の調査から最終的には学術雑誌への投稿までを想定して、議論を重ねながら進める。	
授業計画	1	授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題：オリエンテーション 学習内容：年間計画・自己紹介 備考：
	2-3	授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題：情報検索 学習内容：各自テーマの決定と情報検索の方法 備考：
	4-5	授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題：レポート作成 学習内容：レポートの作成方法 備考：
	6-8	授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題：発表資料の作成 学習内容：発表資料作成と個別指導 備考：
	9	授業内容 授業形態：対面または遠隔 学習課題：発表 学習内容：発表と知識の共有 備考：
	10	授業内容 授業形態：対面 学習課題：関連研究の調査 学習内容：研究課題の設定と関連研究の調査 備考：
	11	授業内容 授業形態：対面 学習課題：実験方法の検討 学習内容：実験方法の検討 備考：
	12-13	授業内容 授業形態：対面 学習課題：実験 学習内容：データ収集

	<p>備考 :</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態 : 対面</p> <p>学習課題 : 実験結果の記録</p> <p>学習内容 : データの記録方法</p> <p>備考 :</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態 : 対面</p> <p>学習課題 : 統計処理</p> <p>学習内容 : 統計処理</p> <p>備考 :</p>
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習 : 授業内容に応じて事前課題を提示する。</li> <li>・事後学習 : 各自で調べたテーマについての理解を整理し、今後の学習にいかせるように理解を深める。</li> </ul>
評価方法、評価基準	<p>到達目標①②③について、学習意欲・受講態度40%、課題10%、レポート25%、発表25%にて評価する。</p> <p>学習意欲・受講態度については、基礎点を30点、上限40点として、授業中の私語が1回あった場合-1点、注意を受けたにもかかわらず改善されない場合追加で-1点、課題や指示に対して積極的に取り組んでいる場合+1点、ディスカッションで積極的に発言した場合+1点、により評価する。</p>
必携図書	特になし
参考図書・資料等	特になし
受講、課題、資料配布等のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業後半は1つのテーマについて研究を進めていく。そのため、予定通りに進まないことを前提とする。</li> </ul>
教員からのメッセージ	一緒に研究に取り組むことで、研究のやり方や論文の書き方とともに、研究者としての視点・考え方が少しでも身に付くようなゼミにしていきましょう！
オフィスアワー	

講義科目名称： 基礎ゼミナール6 血圧と脈拍の生理

授業コード： 2210500160

英文科目名称： Blood Pressure and Heart Rate

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎石井角保			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎石井 角保	【研究室】 321 実務経験のある教員が担当します。
【本学の科目区分】 教養科目		
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程		
【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input checked="" type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input type="radio"/>		

到達目標	血圧と脈拍の理論と実践について理解する。
授業概要	お互いを被験者として血圧と脈拍の測定法とその原理を学ぶ。さらに測定条件を変えたときの変化を計測し、その理由を考察する。
授業計画	<p>1-15 授業内容          授業形態：対面          学習課題：・アカデミックスキルの学習          学習内容：・研究方法、文献検索、レポートの書き方          備考：</p> <p>授業形態：対面          学習課題：・血圧と脈拍の測定          ・測定条件による変化          学習内容：・手技と原理を学ぶ。          ・毎回異なる測定条件を設定し、通常条件下と測定結果を比較して、なぜそのような変化が生じたか考察する。</p> <p>授業形態：対面          学習課題：・プレゼンテーション          学習内容：・解析・考察した結果を発表する。</p>
事前・事後学習	・事前学習：血圧、脈拍が生じるメカニズムや測定法の原理について調べること。 ・事後学習：授業内容を整理し、復習すること。
評価方法、評価基準	・研究発表80%、発言などの積極性20%。
必携図書	・特になし。
参考図書・資料等	・特になし。
受講、課題、資料配布等のルール	・資料は随時配布する。
教員からのメッセージ	・実践をもとに自分たちで考察する経験は、測定手技以上に将来役に立つのではないかと期待しています。体に少し負荷をかけることもあり、呼吸循環系の持病やアルコールかぶれがある方は注意が必要です。
オフィスアワー	

講義科目名称：基礎ゼミナール7 レポートの作成法とヒト臓 器の組織観察 授業コード：2210500170

英文科目名称：Microscopic observation of human organ

開講期間 通年	配当年 1学年	単位数 2単位	科目必選区分 必修
担当教員 ◎堀江正男			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 通年</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 ◎堀江 正男</p> <p>【研究室】 315</p> <p>【本学の科目区分】 教養科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input checked="" type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input type="radio"/></p>
------	--

到達目標	1. 大学における勉強を理解する 2. レポートを作成する 2. ヒトの組織観察を通して系統解剖学を理解する 3. 観察結果を発表する
授業概要	大学における勉強方法およびレポートの作成方法を学ぶ ヒトの組織標本観察を行い、観察結果を発表する
授業計画	1-2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：アカデミックスキルの学習 学習内容：大学における勉強の方法、レポートの書き方 3-6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：レポート作成練習 学習内容：レポートの反復的な推敲とグループ間ディスカッション 7-10 授業内容 授業形態：対面 学習課題：組織標本観察と観察結果発表の準備 学習内容：組織標本の顕微鏡観察および発表用スライドの作成 11 授業内容 授業形態：対面 学習課題：観察結果発表とディスカッション 学習内容：観察結果の発表 12-14 授業内容 授業形態：対面 学習課題：組織標本観察と観察結果発表の準備 学習内容：組織標本の顕微鏡観察および発表用スライドの作成 15 授業内容 授業形態：対面 学習課題：観察結果発表とディスカッション 学習内容：観察結果の発表
事前・事後学習	事前学習：観察対象臓器の解剖生理学を予習する 事後学習：各学習内容を復習する
評価方法、評価基準	到達目標に対し、観察結果発表にて評価する（100%）
必携図書	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機能 1 (医学書院)
参考図書・資料等	適宜、紹介する
受講、課題、資料配布等のルール	適宜、紹介する
教員からのメッセージ	大学での学びは与えられるものではなく、自ら獲得していくものです。自ら獲得していくことは、どういうことなのか？について最初に学び、次にレポート作成法を学びます。

オフィスアワー	さらにヒトの組織標本観察および観察結果の発表を通して、解剖学の知識を深めましょう。
---------	---

講義科目名称：基礎ゼミナール8 分子生物学的実験手法と両 生類の胚発生 授業コード：2210500180

英文科目名称：Molecular Biological Experiments and Amphibian Embryogenesis

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎葛城美德			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間	
	【担当教員】 【氏名】 ◎葛城 美徳	【研究室】 314	
【本学の科目区分】 教養科目			
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程			
【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input checked="" type="radio"/>			

到達目標	1. 分子生物学的実験の原理を理解し、実際に体験する。 2. アフリカツメガエルの卵成熟過程・受精・初期発生について学び、実際に観察する。 3. 自ら興味を持ったことや疑問に思ったことに対し、文献検索やデータに基づいた考察ができる。 4. 研究・学習成果の資料を作成し、プレゼンテーションすることができる。
授業概要	DNA抽出やPCR等の原理を学び、実際にを行うことで分子生物学的実験手法を体験する。また、アフリカツメガエルを用いて、卵母細胞や受精卵、胚発生の観察を行う。実験結果や観察結果をもとに興味を掘り下げてプレゼンテーション資料を作成し、発表を行う。
授業計画	1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：アカデミックスキルの学習I 学習内容：研究方法、文献検索、レポートの書き方 2 授業形態：対面 学習課題：アカデミックスキルの学習II 学習内容：研究方法、文献検索、レポートの書き方 3 授業形態：対面 学習課題：PCRによるDNA増幅 学習内容：PCRの原理とDNA抽出の原理 4-6 授業形態：対面 学習課題：DNA抽出 学習内容：DNA抽出を行う 7-8 授業形態：対面 学習課題：PCRによるDNA増幅 学習内容：PCR反応 9 授業形態：対面 学習課題：DNA塩基配列の解析例 学習内容：DNA塩基配列の解析例から学ぶ 10 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエルの卵成熟と胚発生 学習内容：卵成熟過程、受精、初期発生についての座学 11 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエルの卵成熟と胚発生 学習内容：卵成熟過程、受精、初期発生についての座学 12 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエル卵母細胞の摘出と卵成熟の観察I

	13 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエル卵母細胞の摘出と卵成熟の観察II 学習内容：卵母細胞の摘出とステージング、プログステロン刺激による卵核胞崩壊の観察
	14 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエルの受精卵と胚発生の観察I 学習内容：卵子と精子の採取、人工授精、受精の確認と卵割、初期発生の観察
	15 授業形態：対面 学習課題：アフリカツメガエルの受精卵と胚発生の観察II 学習内容：卵子と精子の採取、人工授精、受精の確認と卵割、初期発生の観察
事前・事後学習	(事前学習) 実習の終わりに次回予定を説明するので、それに見合う予習をすることが望ましい。 (事後学習) どんな実習だったか、疑問点や興味を持ったことなどを書き留め、自ら掘り下げて学習する。
評価方法、評価基準	学習への意欲・態度（80%）、レポート・発表（20%）で評価する。学習への意欲・態度については、私語の有無や授業態度により評価する。私語への注意1回につき3点減点とし、積極的な質問や取り組みに対しては1回につき3点加点とする。
必携図書	なし。
参考図書・資料等	なし。必要があれば資料を配布する。
受講、課題、資料配布等のルール	実験を主とした対面講義です。終盤に行われる研究発表では、各々の興味を掘り下げて調査した成果を発表してもらう予定です。
教員からのメッセージ	基礎医学発展の礎となった分子生物学的実験手法や、卵成熟～受精～初期発生過程の観察を行い、実際に体験してください。
オフィスアワー	